スタートカリキュラム研修会

保幼小接続の推進

~ *子どもの学びと育ちをつなぐ* スタートカリキュラム~



令和元年11月11日 京都市教育委員会 学校指導課 堀出 みゆき

京都市立小学校・小中学校のスタートカリキュラム(一部を含む)実施率

(平成30年12月 eアンサーによる集計結果)

『幼児期の育ちや学びからの円滑な接続に向けて、 1年生で取り組まれたことはありますか?』 (複数回答可)



自校では?

安心できるように

Aパターン

1時間目は音楽です。

チャイムが鳴ったか ら, 座りましょう。



いやだぁ。まだこれが 終わってない。



1時間目って何?

不安がいっぱい

Bパターン

こんなの知っていますか?

幼稚園と一緒だ。

やったことある。

学校は楽しい。

先生もにこにこ 優しい。

安心からすべてが始まる

自校では?

できないと思って教え込むのではなく、聞き出して

Aパターン

トイレの後や 給食の前には 手を洗います。

はあい。

最初に水をつけて…



幼稚園でも やってたよ



〇〇組さんみ たいに言わな いでよ!

ゼロからのスタート?

Bパターン

トイレの後や給食の前には何するの?

手を洗う。

上手な洗い方はどうするの?

最初にね…。



トイレと給食とは違う洗い方だよ。



すごいね。 〇〇さんのように やろうね

学びの積み上げがある

自校では?

今までの経験を生かした主体的な学びになるように (学びの芽 → 主体的な学びに)

Aパターン



今日はみんなで「ひらいた ひらいた」を歌います。みんなで楽しく歌うことが、めあてです。教科書〇ページを開いてください。最初にCDを聞きましょう。

先生と一緒に歌いましょう。

ひらいた ひらいた…

次は、歌に合わせて踊りましょう。 1班さんから順にやってみましょう。 みんなよく見ててね。



はい

受け身で 自ら考えない子に

Bパターン



この絵には歌が隠れていますよ。見つかるかな。

ひらいた ひらいた だよ。

わたしも保育園で歌ったことがある。

踊りもあるんだ よ。

へえ一どんなふう に踊るの?

わたしもやってみたい。



一緒にやってみましょう。

やるやる。

わたし、教えて あげる。

主体的で自ら考え判断する子に

小学校学習指導要領等の訂の方向性

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と学習評価の充実

学びに向かう力,人間性等の涵養

知識及び技能の習得

思考力,判断力,表現力等の育成

何ができるようになるか

「社会に開かれた教育課程」の実現

何を学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

- ・小学校の外国語教育の教科化, 高校の新科目の新設など
- ・各教科等で育む資質·能力を明確化し、目標や内容を構造的 に示す

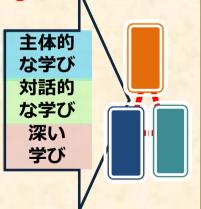
どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び

(アクティブ・ラーニング)

の視点からの学習過程の改善

- ・生きて働く知識・技能の習得 など、新しい時代に求めら れる資質・能力を育成



幼児教育において育みたい「資質・能力」

知識及び技能 の習得

の育成

思考力、判断力、表現力等学びに向かう力、人間性等 の涵養

学びに向かう力、人間性等

心情、意欲、態度が育つ中で、いかによりよい生活を営むか

遊びを通しての 総合的な指導

知識及び技能の基礎

遊びや生活の中で、何を感じ、 何に気付き、何がわかり、 何ができるようになるか

思考力、判断力、表現力等の

遊びや生活の中で、気付いたこと、 できるようになったこと等を使い、 考えたり、試したり、工夫したりする

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)

「幼児期の終わりまで育ってほしい姿(10の姿)」は 到達すべき目標ではない 個別に取り出されて指導するものではない

思考力の 芽生え 自然との 関わり・ 生命尊重 数量・図形, 文字等への 関心・感覚

言葉による 伝え合い

豊かな 感性と 表現

就学前施設と小学校で 5歳児修了時の姿の共有化



接続の一層の強化

保幼小の接続は、子どもを「知る」ことから

「10の姿」を見ることができる幼稚園の事例

「おいもパーティー」



「招待したい」という思いが、 メニューを書く活動へと向か わせます。文字への関心にも 繋がります。 園内で育てたサツマイモを5歳児が調理して3・4歳児を招待します。



「おもてなし」の 心から,同じ数に なるように,きち んと数えて準備し ます。

「何味にする?」 優しく聞く5歳児 と一生懸命に答え る3歳児。





「みんな喜んでくれた」という達成感・充実感を共有します。

保幼小の接続は、子どもを「知る」ことから

こんなこともできるよ!



年少組さんの着替え をお手伝い



包丁だって使えるよ



お掃除もすいすい



ジャンプ!



みんなでチャレンジ



準備も自分たちで

子どもの学びと育ちをつなぐスタートカリキュラム

スタートカリキュラムとは…

子どもたちの姿を手がかりとして、保幼小間で子どもたちの学びと育ちを接続することにより、子どもたちが小学校においても、主体的に自己を発揮できる環境を全校で創り出していくためのカリキュラム

スタ

リキュ

幼児期 学びの芽 生え

入学への 期待と 不安 子どもの「自立」につながる

子どもが自信をもち 「成長」する

子どもに「安心感」が 生まれる 児童期 自覚的な 学び



キーワードは、「安心」「成長」「自立」

明日も、〇〇で遊びたいから、 早く明日になってほしいな。 明日は何があるのかな。楽しみだな。

学校には面白い場所がいっぱいあるんだね。

お兄さんたちみたい になれるかな。 僕らも幼稚園の人 を呼びたいな。 自立

任せといて。

学校中どこでも行けるよ。

友達に教えてもらったらできたよ。

ひとりでできたよ。 だって一年生だもん。

成長

前に学校に来た ことがあるよ。 ___

友達ができたよ。

先生もお兄さんたち も、優しいよ。

机の高さは, ピッタリよ。





園でもやった ことがあるよ。 安心

スタートカリキュラムの実施

保幼小接続期(特に小学校入学当初)において

安心して自ら学びを広げる 「学習環境」を整えましょ う。

スタートカリ キュラム作成の ための基本的な 考え方

生活科を中心に, 合科的・ 関連的な指導の充実を図り ましょう。

子どもの発達を踏まえ, 時間割や学習活動を工夫し ましょう。

スタートカリキュラムの手順

手順1 安心して自ら学びを広げる「学習環境」を整える



人的な環境

担任の笑顔

認める、ほめる

全教職員の見守り

異学年との関わり

美しい教室

活動に合わせた机の配置

教室掲示の工夫

丁寧な板書



空間的な環境

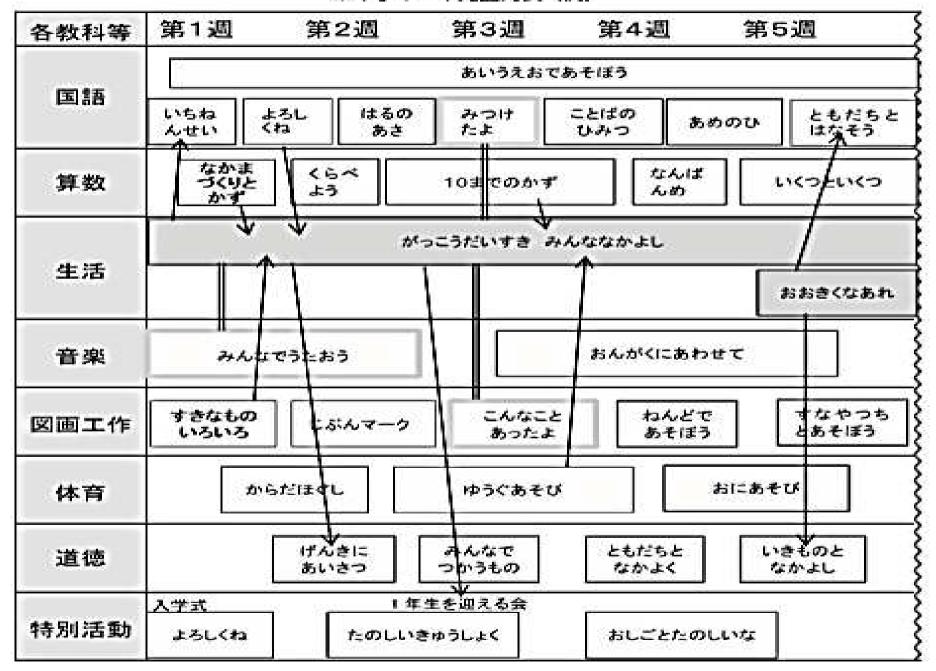
スタートカリキュラムの手順

手順2 長期的な視野に立って、計画を立てる

【入学から夏休みまでのカリキュラム例】

時期	4月第2週	4月第3週	4月第4週	5月第1•2週	5月第3•4週	6月~7月
テーマ	今日から 1年生	どうぞよろし くお願いしま す	楽しく安全な 学校生活	広げよう 友だちの輪	仲よし いっぱい	進んで学ぼう 見つけよう
ねらい	係をがら、から、 をがら、 をがたとないた 性を でいたもので はいた ・学校しいと ・学楽しいと	はまがる。 ・楽しか会とだり、の ・楽とだりできる。 ・楽とだりできる。 ・楽とだりできる。 ・楽とだりできる。 ・楽とだりできる。 ・楽とされる。	・友だちとかまに・支だかいは・通をし下る・通をとをを表し・通をとり・通をとり・通をとり・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との・方との<!--</th--><th>諸話かわらない だちとのがける を広しる。 ・異学や 乗学や教職</th><th>いたことやことやことの言現をしたった。 言現を を を を を を な な な な な な な な な な な な な な</th><th>習に取り組む。 ・集りのでの ・集団でわかる がり、 は を 送る で も が り は り は り は り り り り り り り り り り り り り</th>	諸話かわらない だちとのがける を広しる。 ・異学や 乗学や教職	いたことやことやことの言現をしたった。 言現を を を を を を な な な な な な な な な な な な な な	習に取り組む。 ・集りのでの ・集団でわかる がり、 は を 送る で も が り は り は り は り り り り り り り り り り り り り

第1学年 単元配列表(例)



スタートカリキュラムの手順

手順3 生活科を中心に、合科的・関連的な指導の充実を図る子どもの発達を踏まえ、時間割や学習活動を工夫する

	<今週のテーマ>	月るくあいさつ,楽しい学校	
時	〇月〇日(〇)	〇月〇日(〇)	〇月〇日
	仲よくなろう (学1/2) ・明るくあいさつしよう	仲よくなろう(学1/2) ・話し方, 聞き方名人を目指そう	さあ 始めよう ・読んだ本に
1	何て言おうかな (国1/2) -日常のあいさつを知ろう	仲よく歌おう (音1/2) •校歌を歌おう	自分のことは ・体操服への
2	学校を探検しよう(生1) ・校舎を歩こう ・気付いたことを伝えよう	オリエンテーション (算1) ・挿絵からお話を作ろう	学校を探検し ・南校舎を歩 ・気付いたこと
3	オリエンテーション (算1/2) • 挿絵から見つけよう 仲よく歌おう (音1/2)	交通安全教室(学校行事1) ・交通のルールや約束を知り, 安全に登下校できるように	どんどん描こう ・好きなことを 自分のことは
		しよう	

保幼小連携とスタートカリキュラムの日程の例

打ち合わ

せ

1月

保幼小連携 打担 ち 合 者 出会 オ お レ 礼 遠 遊園 児 び児 をするのと秋の ع う 合 のビ タ わ 山 デ で せ 月 月 月 10 11 12 袁 小 〔実態把握・就学時健診 学 園 小 児教 設ス 置*タ* 校 の員)実態把握の研修[園の R

日程調整の など」で、「1年生は楽で流・ランを開く「給食 「担当者 顔合わせ 年担任

月

3

4月

全校体制で 新入生を迎える!

月

6

月

接続カリキュラム 実施

相園 互教諭 観等

聞小 き教

取員

りに

Rる

ょ

2月

作他 成学

年関連

力

リキ

ユラム

入 学 式 スタート カリキュラム実施

月

5

新入生の情報共スタカリ全体像 有共 通理解

全校で入学準備 情1園 報年教 交の諭 換参 観 C ·

さらに 取り組む

り 今 C C

の振り返

保育見学

カリプロジェク

保護者聞き取り〕

〔実態把握 保護者説明

おわりに

- 〇 幼児期の教育の重要性
- ⇒国際的にも注目を集めている
- ⇒国が幼児教育研究センターを 開設
- 〇 幼児教育の基本は変わらない
- ⇒義務教育及びその後の教育の 基礎
- ⇒教師の計画的な環境構成によ る幼児の主体的な遊びが中心
- 〇 家庭や地域社会との連携
- ⇒集団教育への期待, 預り保育 ニーズ存在

<u>幼児期の教育と</u> 小学校期の教育

「連続性・一貫性」 で捉える 「つなぐ」をキーワードに



校長先生のリーダーシップの下で、保幼小連携・接続に向けた学校体制づくりと 共通理解を!

スタートカリキュラム参考資料

子ともの学びと音ちをつなくスタートカリキュラム

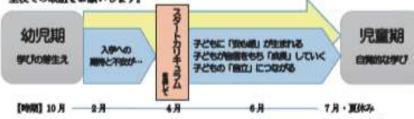
かか接続の推

小学校に入学してくる子どもは、幼稚園・保育園 (所)・観定こども関などの遊びや生活を通 して、一歩一歩小学校以降へと続く学びと寄ちの基礎を築いてきています。

スタートカリキュラムとは、そうした成長過程にある子どもたちの姿を手がかりとして、保幼 小関で子どもたちの学びと青ちを接続することにより、子どもたちが小学校においても、主体的 に告己を発揮できる環境を全校で創り出していくためのカリキュラムです。

新学習複導要個絵訓 (解説師) には、保幼小接徳期 (特に小学校入学出初) において、「幼児 類の遊びを通じた総合的な指導を通じて實まれてきたことが、各級科等における学習に円滑に接 続されるよう、スタートカリキュラムを児童や学校、地域の実情を踏まえて纒成し、その中で、 生活料を中心に、会科的・関連的な指導や努力的な時間制の額慮など、指導の工夫や指導計画の 作成を行うことが求められる。」と示されています。

スタートカリキュラムを学校全体で実践し、全教職員が子どもを見守ることで安心線が生 まれ、スムーズに小学校生活に適応していくことにより、6年間を見通した小学校教育全体の 改善へとつながります。管理職のリーダーシップの下、各校の状況に応じて、学校体制として 全校での取組をお願いします。



【行事】 党学前舞龄 半日入学 辛爾 幸報・機関 1年生を迎える会

[連絡] 就学前施設との連絡会① 就学支援シート

批学的施設との連絡会団



<キーワードは、「吸心」「成長」「自立」> → 子どもが明日も楽だくなる学校づくりのだめに

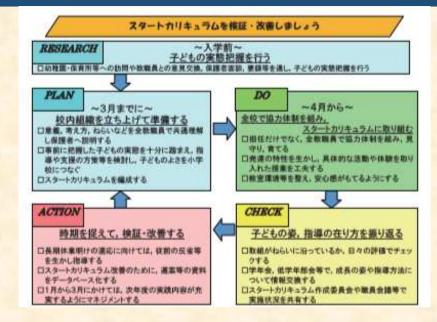
[安心] ・結児間に難しんできた遊びや活動を 取り入れることで、安心して学習に取 以解めます。 ・分かりやすく学びやすい環境を構成 することで、安心して学校生活を通

九出す。

[统 卷] 活動や体験を適じて子どもたちの心 をほぐし、安心療をもたせることで、

当己を発揮することができます。 先生や大連に詰められることで、自 信や無駄が生まれます。

(B d) CONTRACTOR LONG THE 門な自立」の3つの自立を開始して ども世界の中国活動を行うことで、音 GARL FRANCE PROPERTY SAFSKERS. TORONAMOTOR F.



【リーフレット】子どもの学びと育ち をつなぐスタートカリキュラム 保幼小接続の推進

京都市教育委員会 学校指導課 平成30年4月



光京都イントラ 各課のページ ⇒ 学校指導課 スタートカリキュラム・就学前施設 と小学校のさらなる連携

スタートカリキュラム参考資料

保幼小中高一貫教育を視野に入れましょう!









スタートカリキュラム スタートブック ~学びの芽生えから 自覚的な学びへ~

文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 平成27年1月 保幼小をつなぐ 接続期カリ キュラム

京都市スタートカリキュ ラムづくりグループ 平成27年3月

保幼小をつなぐ 接続期カリキュラ ム川 (実践編)

京都市カリキュラム 編成プロジェクト 平成28年3月 発達や学びを つなぐスタート カリキュラム

文部科学省 国立教育政策研究所 教育課程研究セン ター編著 平成30年3月 全ての小学校の新入生が、 安心して自分のもっている力 (学びの芽)をフルに生かして、 主体的に学ぶ子になることを 願って・・・